

## OutlookでGmailを使用する方法 (IMAP)

### 1. Gmail側でIMAPを許可します

Gmailを開き、右上の設定アイコン（歯車）をクリック、「すべての設定を表示」をクリックします  
上部メニューで、「POP/IMAPダウンロード」を選択します



「IMAPアクセス」で「IMAPを有効にする」にチェックを入れて、「変更を保存」します

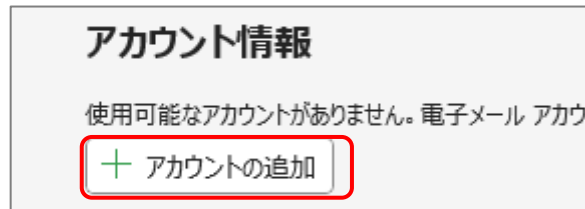


### 2. OutlookにGmailアカウントを追加します

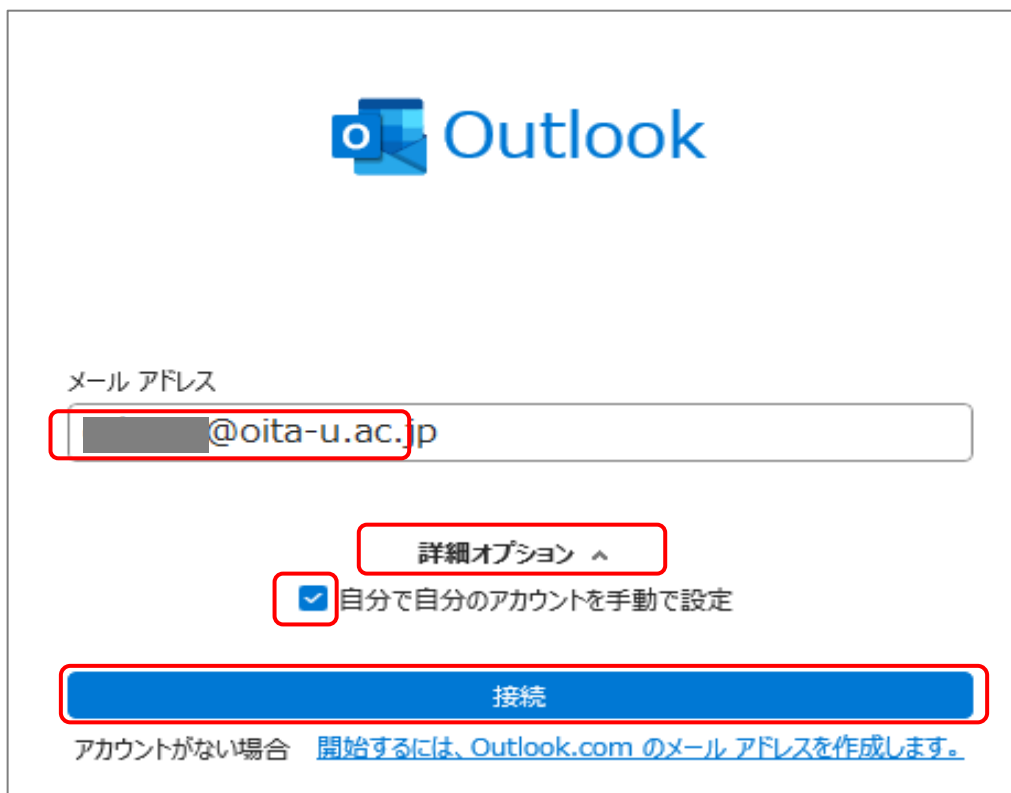
※Web版Outlookには設定できません

Outlookアプリを起動して、「ファイル」→「アカウントの追加」をクリックします

※初めてOutlookを使用される場合は、起動直後にアカウントの追加画面が表示される場合があります

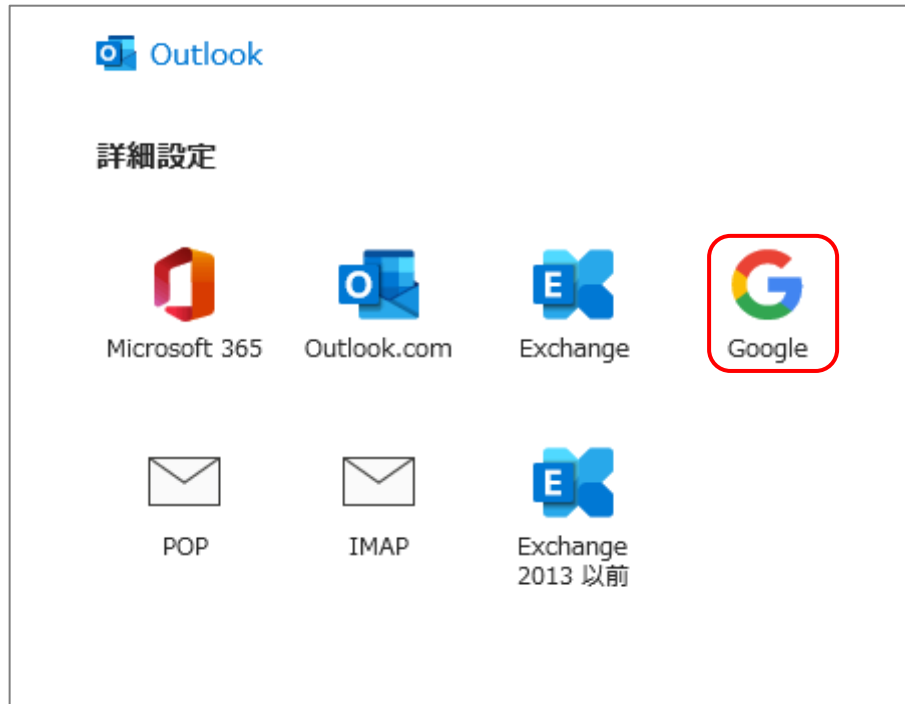


メールアドレスを入力して「詳細オプション」をクリックし、「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックします



「接続」をクリックします

表示された詳細設定画面で、「Google」を選択します



メールサーバ情報を入力します

受信メール

サーバ	imap.gmail.com
ポート	993
暗号化方法	SSL/TLS

送信メール

サーバ	smtp.gmail.com
ポート	465
暗号化方法	SSL/TLS

**IMAP アカウントの設定**

cckanri@oita-u.ac.jp [\(別のユーザー\)](#)

受信メール

サーバ  ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバ  ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

[前に戻る](#)

「接続」をクリックします

パスワードを入力して「接続」をクリックします

IMAP アカウントの設定

██████████@oita-u.ac.jp [\(別のユーザー\)](#)

パスワード

██████████

[前に戻る](#) [接続](#)

※こちらの画面は表示されない場合があります

大学の統合認証システムの画面が表示されたら、IDをパスワードを入力してログインします

※こちらの画面は初回のみ表示されます

 大分大学  
OITA UNIVERSITY

統合認証システム  
Integrated Authentication System

User ID

██████████  
cckanri

Password

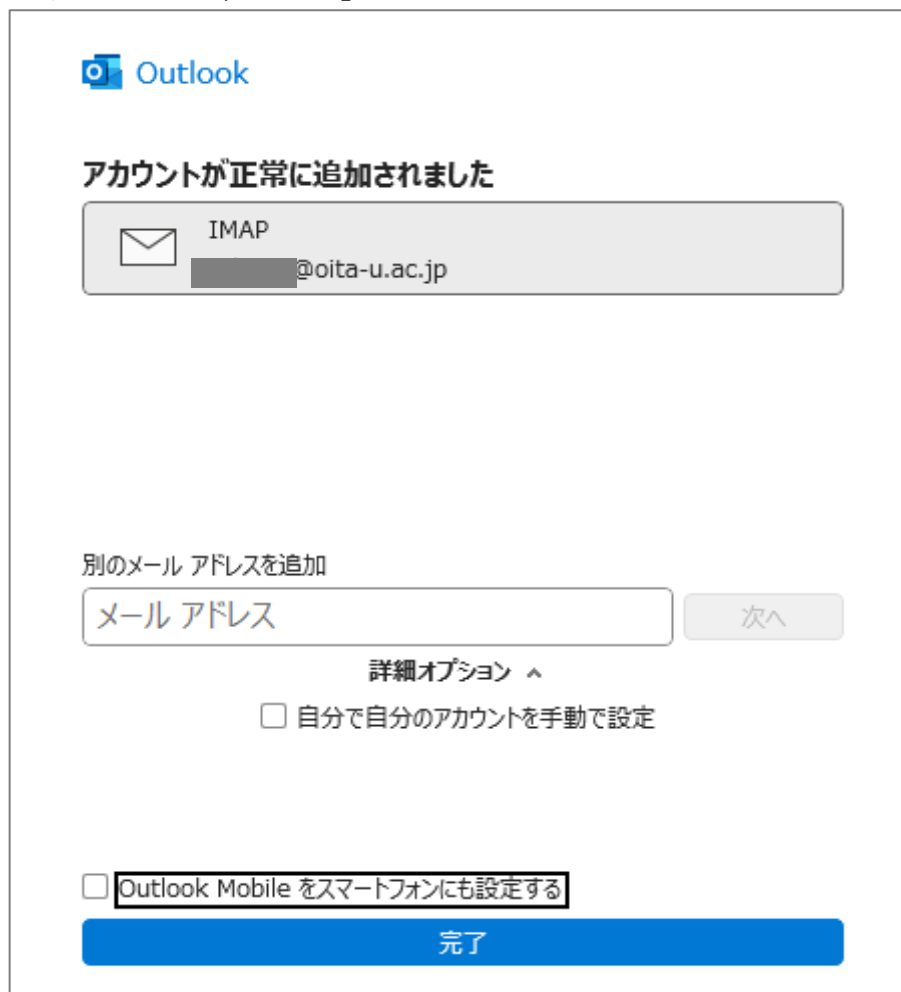
●●●●●●●●

Login

Googleのアクセス許可画面が表示されたら「許可」をクリックします



以下の画面が表示されたら、「完了」をクリックします



設定完了後、メールが表示されるまで時間がかかる場合があります。

最初に設定した際に、Microsoft Outlookからテストメッセージが届きます。

